

報道関係各位



2009 年 6 月 30 日
エフセキュア株式会社

エフセキュア、富士フイルムメディカルが提供する診療所向け リモートサービス「Active Line」にアンチウイルスソリューションを拡充

～ 端末への一元的なインストール、設定、監視により、安全・確実なアンチウイルス対策を提供～

エフセキュア株式会社（本社：横浜市、日本法人代表：桜田 仁隆）は、富士フイルムメディカル株式会社（社長：加藤 久豊※）が、診療所向けリモートサービス「ACTIVE LINE」（アクティブライン）にアンチウイルスソリューションを提供開始した、と発表しました。

「ACTIVE LINE」は、セキュアなブロードバンド・ネットワーク回線を利用して、診療所に設置された医療用デジタル X 線画像診断システム「FCR (Fuji Computed Radiography)」機器の保守点検や新たな付加価値サービスを提供するサービスです。富士フイルム株式会社がリモートサービス・サーバとシステムを構築・運営し、富士フイルムメディカル株式会社がサービスを運用します。各種のサービスは、全てリモートサービス・サーバを経由して提供するので、診療所の FCR 機器からの各種データはリモートサービス・サーバで管理されます。ネットワーク回線にはインターネットを利用しますが、厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に則り、保健・医療・福祉情報セキュアネットワーク基盤普及促進コンソーシアム (HEASNET) 技術委員会にて適合性を評価、証明されたセキュアなブロードバンド・ネットワーク回線が採用されています。

エフセキュアが「ACTIVE LINE」に提供するアンチウイルスソリューションは、安定性や適合性、ウイルス検知力などが医療業界でも高い評価を得ている「エフセキュア クライアント セキュリティ」です。パターンファイルは富士フイルムに構築されたリモートサービス・サーバに導入された「エフセキュア ポリシー マネージャ」からリアルタイムに自動配布するので、セキュアなブロードバンド・ネットワーク回線を利用する「ACTIVE LINE」に対しても、VPN を通じて診療所の FCR 機器を常に最新のパターンファイルに更新することができます。また、簡易インストールパッケージ作成が可能のため、クライアント機器へのインストールにも手間がかからないことも、今回採用された大きな理由のひとつです。

エフセキュアでは、安全・確実な対策が求められる医療向けセキュリティ対策として、同社のアンチウイルスソリューションを今後も拡販していきます。

※6 月 25 日より富士フイルムメディカル株式会社の代表取締役社長は、加藤 久豊氏に代わり、平井 治郎氏が新に就任しました。

エフセキュア株式会社 会社概要

<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュア社は、IT 先進国フィンランドで 1988 年に設立されて以来、20 年にわたりセキュリティ製品に取り組んでいる業界の老舗で、世界規模でセキュリティサービスを提供しています。1999 年に OMX ヘルシンキ証券取引所に上場し、以来、業界で最も急速に成長し続けている株式公開企業です。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009 年 5 月に日本法人設立満 10 周年を迎えました。

設 立 : 1999 年 5 月

会社名 : エフセキュア株式会社

代表者 : 日本法人代表 桜田 仁隆

所在地 : 〒220-0011 横浜市西区高島 2-19-12 スカイビル 23F

事業内容 : セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

<本件に関するお問合せ先>

エフセキュア株式会社

担当: 尾崎 risa.ozaki@f-secure.com

TEL: 045-440-6780、FAX: 045-440-6616

〒220-0011 横浜市西区高島 2-19-12 スカイビル 23F

URL: <http://www.f-secure.co.jp>

Blog: <http://blog.f-secure.jp/>